



群馬県の県庁所在地である中核市・前橋
明治25年、関東で4番目に市制を施行しました。

前橋市
MAEBASHI CITY

前橋市の人口 33万7,300人
H31.01.31 現在
発行 2019.03.01

前橋市総務部職員課

〒371-8601 群馬県前橋市大手町二丁目12番1号
<https://www.city.maebashi.gunma.jp>
E-Mail : shokuin@city.maebashi.gunma.jp
TEL : 027-898-6507



前橋市職員
採用案内
2019
Recruiting Guide

前橋市は新しい価値の創造都市へ

これからのまちづくりを進めるキーワードは「地域経営」。市民一人ひとりが個性と能力を生かし、個々に輝くことで新しい前橋らしさを創造するまちを目指します。

実現に向け私たちは第七次前橋市総合計画を策定。三つの姿勢を行動指針に位置付けました。

- ① 認め合い、支え合う ② つながり、創造する ③ 未来への責任を持つ
目標から現実へ。そのために私たちは皆さんの力を必要としています。

前橋四大イベント

前橋初市まつり、前橋七夕まつり、前橋花火大会、前橋まつりは前橋市を代表する四大イベント。毎年多くの市民や観光客が訪れます。



まえばし赤城山ヒルクライム大会



毎年9月下旬に開催する赤城山を登る自転車レース。全長20.8km、標高差1,313mの国内屈指のコースに、全国各地から集まった3,500人を超えるヒルクライマーたちが挑戦します。

アーツ前橋

中心市街地に立地する公立美術館。地域に根付く美術館として前橋らしさを取り入れた企画展を開催し続けています。今年、県内2例目となる地域創造大賞を受賞。



前橋文学館



前橋市出身の詩人・萩原朔太郎の自筆原稿や朗読音声などを展示。現在は朔太郎の孫である萩原朔美を館長に迎え、他の文学館とは一味ちがう企画展を開催。多くのファンを生んでいます。

前橋市役所の組織



H31.4.1 予定

前橋市役所の職員数 2,606人
H30.4.1 現在

職種紹介

事 務

行政事務全般（総務、政策、財務、市民、文化スポーツ観光、福祉、健康、環境、産業経済、農政、都市計画、建設、教育等）の幅広い分野の業務に携わり、幅広い業務に従事します。

主な配属先／市長部局、教育委員会等の行政委員会事務局、水道局

電 気

市有建築物設備の設計監理に関すること、浄水場・水質浄化センター等、水源・浄水・配水施設の維持管理等の業務に従事します。

主な配属先／環境部、建設部、水道局等

保 健 師

保健センターにおける乳児健診・妊婦健診等の健診事業、健康相談、健康診査に関すること、また、介護保険事業の要介護認定、介護予防等の業務に従事します。

主な配属先／福祉部、健康部等

管理栄養士

乳児から高齢者までの栄養指導に関すること、市立保育所における献立の作成や給食指導、調理等の業務に従事します。

主な配属先／福祉部、健康部等

臨床検査技師

環境衛生、食品衛生監視等に関する各種臨床検査等の業務に従事します。

主な配属先／保健所

獣医師

食品・環境衛生監視指導や狂犬病予防、感染症等の対策等の業務に従事します。

主な配属先／保健所

土 木

道路整備の計画・測量・設計・工事施工管理、道水路の維持補修、区画整理事業、公共上下水道の施工及び管理等の業務に従事します。

主な配属先／都市計画部、建設部、水道局等

機 械

市有建築物の機械整備工事の設計・監督、機械設備の整備、維持管理等の業務に従事します。

主な配属先／環境部、建設部、水道局等

社会福祉士

生活保護受給者・障害者・高齢者等に関する相談や援助等の業務に従事します。

主な配属先／福祉部、健康部等

理学療法士

理学療法指導や、介護予防事業に関する業務に従事します。

主な配属先／福祉部、健康部等

歯科衛生士

歯科保健指導等の業務に従事します。

主な配属先／福祉部、健康部等

薬剤師

薬事に関すること、環境衛生、食品衛生監視等に関する検査、試験等の業務に従事します。

主な配属先／保健所、環境部、水道局等

建 築

市有建築物の設計監理を行う他、建築確認に関すること、都市計画・まちづくりに関すること、開発許可等の業務に従事します。

主な配属先／都市計画部、建設部、教育委員会等

化 学

食品等の検査、環境調査や監視、公害防止、産業廃棄物に関すること、水質調査・水質検査等の業務に従事します。

主な配属先／保健所、環境部、水道局等

精神保健福祉士

精神的障害に関する相談や援助等の業務に従事します。

主な配属先／福祉部、保健所等

作業療法士

作業療法指導や、介護予防事業に関する業務に従事します。

主な配属先／福祉部、健康部等

保育士

保育業務に従事します。

主な配属先／福祉部（保育所等）

消防職

消防活動等に従事します。

主な配属先／消防局・消防署

若手先輩職員の日

ここでは、様々な分野で活躍する先輩職員の日を紹介します。入庁前は誰でもイメージがわからず不安もあるものです。先輩も同じでした。でも今では、それぞれの職場で頼られる存在に一。あなたが前橋市の職員として働く姿、想像してみてください。

前橋市の明日のために、一緒に働ける日を楽しみにしています。



保健師

萩原 麻菜美

子育て支援課
平成 26 年採用



須田 直紀

事務

交通政策課
平成 29 年採用

現在の業務

交通政策課は、鉄道やバス、タクシーなどの公共交通の利用促進や、交通安全の推進に取り組んでいます。私は、前橋市と桐生市を結ぶ上毛電鉄の利用促進やバスマップの作成などを担当。市民の声や事業者との意見交換を通し、公共交通の利便性向上に努めています。

仕事のやりがい

常に挑戦できる環境に大きな魅力を感じています。交通情勢に注視しながら、前橋市にとって最適な交通体系の構築を目指す業務には難しさも伴いますが、上司や先輩の力を借りながら、課題解決に邁進できるので、高いモチベーションを維持して仕事に取り組むことができます。

現在の業務

赤ちゃんから高齢者まで、すべての市民の健康を支援することが市の保健師の仕事です。現在は母子保健を担当し、妊娠婦や乳幼児を対象に、母子健康手帳の発行、乳幼児健診、健康相談や家庭訪問など子育てに関する業務を行っています。

仕事のやりがい

育児や健康に関する相談は多岐にわたりますが、上司や周りの先輩保健師にも相談しながら対応しています。悩みが解決し、保護者や子どもの笑顔が見られたときには、とても嬉しく思い、同時にやりがいも感じます。

ある1日のスケジュール

8:30 メール・スケジュールチェック
9:00 電話や家庭訪問での育児相談
11:00 相談結果について記録
12:00 昼休み
13:00 健診
15:30 健診のまとめ、電話で育児相談
16:30 相談結果について記録
17:15 退庁

前橋市の交通政策

前橋市では、全国初の試みとなる、実際に営業するバス路線での自動運転の実証実験を、上毛電鉄中央前橋駅とJR前橋駅を結ぶシャトル線で実施。また、NTTドコモとの連携協定に基づく事業の一つとして、大胡・宮城・粕川地区や富士見地区のデマンドバス、城南地区の地域内交通でAI配車システムを活用した実証実験を実施しました。今後は実験で得られた結果を検証しながら、交通分野で抱える諸課題の解決に取り組んでいきます。



前橋市の子育て支援策



母子保健部門や児童福祉部門を担う子育て支援課と、保育園に関する業務を行う子育て施設課が同じフロアにあります。多職種で連携を密にすることができ、市民の方にとっても子育てに関する相談が1つの場所のできるメリットがあります。

子育て支援のワンストップ窓口である、例えば子育て世代包括支援センターも設置し、妊娠中の悩みから子育ての心配ごとの相談に応じています。

土木



鎌田 恭平 農村整備課
平成 28 年採用

保育士



後藤 理奈 下川淵保育所
平成 28 年採用

獣医師



宮内 敏行 衛生検査課
平成 29 年採用

消防職



新井 佑夏里 中央消防署
平成 30 年採用

現在の業務

市内には、農業用ため池や取水堰、水門、水路などの様々な構造物が数多くあり、耕作に支障をきたさないよう、自治会や農家の方と話し合いながら修繕や改良をしています。ひとたび氾濫が起これば市民の生活に多大なる影響を与える可能性があるため、営農と安全を守る重要な役割を担っています。

仕事のやりがい

要望に対する解決策は様々で、現地での話し合いを基に具体的な対応方法を決めるため、自分の意見が反映しやすい仕事です。また、先輩職員から、違う視点の意見を聴くことで選択の幅も広がり、対応力が身に付きます。市民に寄り添い地域の問題を改善できた時に「ありがとう」と言われると、やりがいを感じます。

現在の業務

日々の保育を中心に、保育室の環境整備や行事の準備、日誌作成の事務仕事など多岐にわたります。私が担当する5歳児クラスでは、子どもたちが基本的な生活習慣を身につけ、様々な経験を通して、自信を持って学校へ行けるよう活動を計画しています。

仕事のやりがい

今までできなかったことができるようになり、子どもたちが喜んでいて姿を見ると自分のことのように嬉しくなり、つい笑顔になってしまいます。人事異動で経験豊富な先輩に出会い、多種多様な保育を学べることも魅力です。

現在の業務

私は、主に感染症の法律に基づく細菌・ウイルスの検査を担当しています。そのほか、私が所属する試験検査係では、食品衛生法で定められている基準に適合しているかどうかを調べる食の安全性に関する検査、食中毒が発生した場合の原因究明の検査などを行っています。

仕事のやりがい

前橋市役所に入庁する前は、いわゆる動物のお医者さんをしていました。現在は、公衆衛生業務として人の健康に携わる仕事をしていますが、獣医師としての見識を広げられることの喜びと、行政処分につながる検査結果に対する責任の重さを日々感じています。

現在の業務

消防士の仕事は、市民の安全な暮らしを守ること。私は現在、消防隊として、火災発生時にはいち早く現場に駆けつけ、消火活動を行っています。また、火災の発生を未然に防ぐため、飲食店などに設置されている消防用設備等の検査や避難訓練の指導などを行う予防業務も大切な仕事です。

仕事のやりがい

前職は完全歩合制の営業職でした。消防職は男性が多く、身体的にきついときもありますが、自分のノルマのためではなく、困っている人に直接手を差し伸べることができるこの仕事に日々充実感を得ています。また、消防はチームワークが大切です。強く優しい、尊敬できる先輩方と連携して行う現場活動に大きなやりがいを感じます。

ある1日のスケジュール

8:30 朝礼(本日の予定の報告、打合せ等)

9:00 工事現場の進捗状況確認

11:00 要望箇所の現地調査

12:00 昼休み

13:00 工事発注書類の作成

16:00 修繕関係書類の作成

17:15 退庁



ある1日のスケジュール

08:30 子ども順次登所

10:00 設定保育(制作、行事に向けて等)

11:50 給食(食事指導をしながら一緒に食べる)

12:45 昼休み(45分)

13:30 戸外遊び

15:00 おやつ

15:30 子ども順次降所

17:00 退庁



ある1日のスケジュール

08:30 朝礼・メールチェック・スケジュールの確認、検査受付準備

09:00 検査受付

11:30 受付終了・片付け

12:00 昼休み

13:00 検査

15:00 明日の検査の準備・事務書類のまとめ

17:15 退庁



ある1日のスケジュール

08:30 交替点検、車両点検

09:00 避難訓練指導等出向

12:00 昼休み

13:00 火災防御訓練

15:00 立入検査等出向

17:15 夕食

19:00 災害出動等

20:00 事務処理

23:00 受付勤務

01:00 仮眠

06:30 起床

08:30 交替点検、退庁



仕事のやりがいを支える制度

前橋市の人材育成

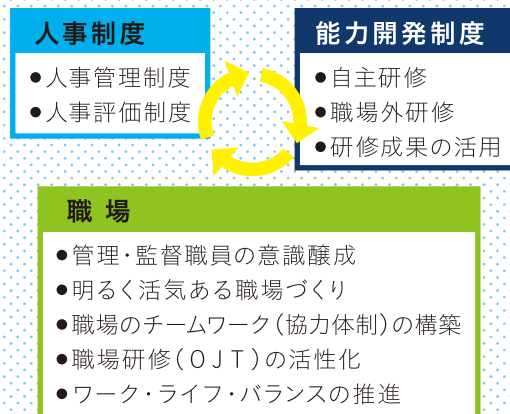
めざす職員像

- ① 信頼に応える職員
- ② チャレンジする職員
- ③ 活力あふれる職員

この三つの柱をしっかりと認識し、職員一人ひとりが「めざす職員像」に近づくように努力します。

めざす職員像の具現化に向け、人事制度や能力開発制度など、各分野が連携して人材の育成に取り組めます。

各分野が連携した人材の育成



勤務条件等

給与

初任給は、右の表のとおりです。ただし、基礎学歴以外の学歴や、職歴等がある場合は、一定の基準で加算されることがあります。

諸手当

期末・勤勉手当、地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当などが、それぞれの支給条件に応じて支給されます。

勤務時間

8時30分～17時15分（一部例外あり）

休日

土日祝日、年末年始（一部例外あり）

休暇

年次有給休暇は、年度で20日付与します。結婚休暇、産前産後休暇、看護休暇などの特別休暇のほか、育児休業、介護休暇などの制度もあります。

職 種	基礎学歴	給 料
事務等	大学卒	185,700 円
	短大卒	165,700 円
	高校卒	151,900 円
獣医師	大学卒	216,500 円
薬剤師	大学卒 (6年制)	211,500 円
保育士	短大卒	165,700 円
消防職	高校卒	172,900 円

H31.4.1 予定

福利厚生

健康管理

定期健康診断やメンタルヘルス相談など、職員の健康管理に努めています。

共済制度

職員の病気、負傷、出産時などに給付があります。

その他

部活動支援、提携施設の割引など

先輩職員は、自分たちの職場でやりがいを持って日々仕事に励んでいます。安心して働くために、前橋市では各分野が連携した人材育成に関する制度や、充実した福利厚生があります。また、仕事だけではなく部活動も盛んで、他部署の職員とも楽しく交流を図っています。

このような部活があります

野球部・サッカー部・硬式テニス部・ソフトテニス部・スキー部・バレーボール部・バドミントン部・ラグビー部・卓球部・水泳部・空手道部・弓道部・自転車部・前橋欒団など

平成30年度採用試験の流れ

	事務Ⅰ等 (大学卒)	事務Ⅱ等 (高校卒)
案内書配布	平成30年4月26日～5月23日	平成30年7月6日～8月15日
申 込 期 間	平成30年5月14日～5月23日	平成30年8月6日～8月15日
第 1 次 試 験	平成30年6月24日	平成30年9月16日
第 2 次 試 験	平成30年7月中旬～下旬	平成30年10月下旬
第 3 次 試 験	平成30年8月下旬	平成30年11月下旬
最終合格発表	平成30年9月中旬	平成30年12月中旬
採用決定通知	平成30年12月中旬	平成30年12月中旬

採用試験受験者数と合格者

試験区分	平成30年度			平成29年度			平成28年度		
	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率
事務Ⅰ	369	51	7.2	475	45	10.6	442	34	13.0
事務Ⅱ	58	8	7.3	68	5	13.6	51	8	6.4
土木Ⅰ	4	3	1.3	24	3	8.0	27	7	3.9
土木Ⅱ	7	1	7.0	5	0	—	—	—	—
建築Ⅰ	5	1	5.0	4	1	4.0	9	2	4.5
電気Ⅰ	7	2	3.5	—	—	—	7	1	7.0
保健師	26	3	8.7	24	6	4.0	25	5	5.0
獣医師	1	1	1.0	5	3	1.7	2	1	2.0
保育士	21	5	4.2	31	8	3.9	36	10	3.6
消防職Ⅰ	70	14	5.0	120	15	8.0	112	14	8.0
消防職Ⅱ	34	3	11.3	27	5	5.4	25	4	6.3
事務Ⅰ(特別枠)	28	2	14.0	—	—	—	—	—	—
障害者対象事務Ⅰ・Ⅱ	13	5	2.6	6	1	6.0	2	0	—